



コロナワクチン接種、3回目実施へ 集団接種会場も3カ所増設

子どものインフルエンザ予防

子どものインフルエンザ予防接種の促進

(予算1億89,189千円)

○対象

生後6カ月から小学校6年生以下

(約4万8千人)

○費用助成

予防接種費用

(1回3,000円を上限に2回まで)



コロナワクチン接種体制の強化、3回目接種費用

(予算13億46,907千円：国の負担、その他)

○集団接種会場の新規開設 3箇所

(1) 保健センター(モデルナ製ワクチン使用)

(2) 市川市農業協同組合 本店

(ファイザー製ワクチン使用)

(3) 広尾防災公園 管理棟

(ファイザー製ワクチン使用)

○3回目接種(令和4年3月分まで)

○対象者 医療従事者や高齢者施設の入所者
及び従事者、65歳以上の市民

※接種後8カ月経った人に接種券が発送されます

○接種開始 令和3年12月から

○接種場所 市内医療機関及び集団接種会場

12月市議会の補正予算案の主なものをお知らせします。
新型コロナワクチン接種、子どものインフルエンザ予防、
コロナの影響で中小業者等への支援が計上されました。

中小業者等への支援

新型コロナの影響を受け、売上が減少している中小法人等への支援

○対象者 市内中小法人等(個人事業者、NPO法人、社会福祉法人等を含む)

コロナ前と比べ売上が20%以上減少。

○給付額 最大10万円(一律5万円、9月、10月)

○申請期間 12月1日～2022年1月31日まで

○申請方法 オンラインまたは郵送

※感染拡大防止の観点から、対面窓口の設置は有りません。9月、10月のみ申請が可能。

○問い合わせ先

電話043-203-8120。

時間：9時～17時



金子貞作 の一般質問

12月市議会の質問項目 (12月8日午後1時)

○地球温暖化防止対策について

(1) 省エネ・再エネの取り組み状況及び効果

(2) クリーンリカバリーを柱とする経済成長戦略について

○教育行政について

(1) 家庭教育への支援について

(2) 消費者教育の推進について

○議場の利活用について

北総鉄道、来年10月から運賃値下げを発表

北総鉄道は11月19日、来年10月1日から運賃の値下げをすると発表しました。

北総鉄道は京成電鉄と比べ運賃が2倍高い



北総鉄道は京成電鉄と比べ運賃が2倍高い

京成線並みの運賃に

【運賃改定日】
令和4年10月1日(土) 予定

【値下げ率】

・定期外	11.6%減
・通勤定期	13.8%減
・通学定期	64.7%減
合計	15.4%減

(初乗り運賃(現金) 210円が190円になります。)

「北総線の運賃値下げを実現する会」は、署名を集め「京成線並みの運賃を」と長い間運動してきました。

「今回、通学定期を

50%以上下けてもその原資は4億円ほどで済み、高運賃の大幅値下げとは程遠い話になります。運賃が首都圏の他の鉄道並みに引き下げられ、住民が気楽に利用できるようなになれば、北総線は、他の追随を許さぬ素晴らしい鉄道となるでしょう。私たちはそれを切望します。」(北実会のまとめより掲載)

市川市パートナーシップファミリーシップ制度へ

(仮称)市川市パートナーシップ・ファミリーシップ届出制に関する要綱(案) 発行されます。

市では、全ての人の人権が尊重され、性自認、性的指向に見が寄せられました。

かかわらず、誰もが自分らしく生きることができる社会を実現するため、パートナーシップ・ファミリーシップの届出を公的に証明する制度を定める要綱の制定に取り組んでいます。



無料法律相談会

【相談日】 【担当弁護士】

12月14日(火) 高橋 勲
午後2時から5時

【場所】新第一庁舎6階共産党控室へ

※相談したい方は、事前の予約が必要です。党市議か市役所(電話334-1111)共産党控室へご連絡ください。

政党助成金こそ廃止を！



日本共産党は政党助成金は、「思想・信条の自由」や「政党支持の自由」を侵かす、憲法違反の制度であると指摘し、その創設に反対するとともに、一貫して政党助成金の受け取りを拒否し、廃止を主張してきました。

5年に1回、99%の国民が法が施行されて以降、国民に一人当たり250円を負担させ、毎年約320億円(議員一人当たり年間4500万円)もの税金が日本共産党以外の各政党にばらまかれています。

編集後記

▼国会議員の文通費を問題にしながら政党やマスコミは政党助成金を問題視していません。「身を切る改革」をいうのであれば政党助成金こそ廃止すべきです。

12月市議会は11月29日開会、12月中旬までの予定です。私の質問項目は、一面に掲載しています。ご意見や要望をお寄せください。

お気軽に相談を

仕事
くらしの
悩み

メール: kyoukaneko@yahoo.co.jp

連絡先 金子貞作 337-6184